外国語科学習指導案

府中市立第一中学校

1 日 時 平成31年1月31日(木)5校時 13:50~14:40

2 学 年 第1学年1組 33名(男子18名 女子15名)

3 単元名 Unit11 思い出の一年

4 単元について

(1) 単元観

本単元は、咲たちのクラスで一年間の思い出について英語で文集をまとめることになり、お互いの思い出について紹介したり語ったりしている場面である。この単元では、文集を書いたり思い出を語ったりする場面を通して、自然な流れで一般動詞の過去形を繰り返し学習できるようになっている。

ここでは、中学校学習指導要領(平成 29 年告示)解説外国語編「話すこと [やり取り]」の「イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。」に基づき、過去の出来事について、伝えようとする内容を整理し、自分で作成したメモなどを活用しながら相手と口頭で伝え合うやり取りを通して、積極的に話す態度を育成できると考える。また、年末年始の様子や一年間の思い出を読み、その内容について感じたことを伝え合ったりする学習を通して、「読むこと」の領域との統合を踏まえたやり取りをすることができる単元である。

(2) 生徒観

今年度,以下の項目についてアンケートを3回実施した。主な質問項目についての結果は,以下の通りである。

質問項目	とて	もそう	思う	うそう思う		あまりそう思わない			そう思わない			
貝四 天口	4月	10月	12 月	4月	10 月	12月	4月	10 月	12月	4月	10月	12月
英語を使ってみようと思う ようになった。	32%	45%	52%	52%	48%	42%	16%	7 %	6 %	0 %	0%	0 %
ゆっくりはっきりと話され れば、だいたい内容が聞き 取れるようになった。	48%	68%	77%	43%	32%	19%	6 %	0 %	4 %	3 %	0 %	0 %
簡単な英語を使って、質問 したり答えたりできるよう になった。	38%	65%	84%	49%	32%	16%	13%	3 %	0 %	0 %	0 %	0 %
簡単な英語を使って、自分 のことや自分の考えを言う ことができるようになっ た。	48%	55%	61%	42%	42%	35%	10%	0 %	4 %	0 %	3 %	0 %
読んだり書いたりすること に興味をもつようになっ た。 ※4月はアルファベットの み学習時に実施	35%	39%	32%	39%	49%	52%	26%	12%	12%	0 %	0 %	4 %

英語でやり取りをする時に は、相手の言ったことにう なずいたり(相づち)英語 で返事をするようになっ た。	64%	64%	32%	32%	4 %	4 %	0%	0 %
英語でやり取りをする時に は、会話が続くように知っ ている表現を使うようになった。	41%	52%	52%	48%	7 %	0 %	0 %	0 %
英語でやり取りや発表をする時には、自分の考えや気 持ちを伝えるようになっ た。	32%	45%	55%	45%	13%	10%	0 %	0 %

アンケート結果から、4月の時点でほとんどの項目について90%以上の生徒が肯定的な回答をしており、小学校外国語活動で「聞くこと」「話すこと」の基礎的な能力は身についていると言える。一方、「英語を使ってみようと思うようになった。」という項目に関しては、4月のアンケートでは、肯定的な回答が84%、「アルファベットを読んだり書いたりすることに興味をもつようになった。」という項目に関しては、肯定的な回答が74%だった。このことから、小学校外国語活動で身に付けた「聞くこと」「話すこと」を中心とした基礎的な技能を他領域にどのように生かすかが課題であった。聞いたり話したりして、音声で慣れ親しんだ語句や文を指でなぞりながら読んだり、生徒がやり取りで表現した内容を書いたりする取組を通して、12月のアンケート結果では、両項目とも肯定的な回答が増えてきており一定の成果が見られている。しかし、下記の他者紹介のパフォーマンステスト結果から、10 文程度話すことができる生徒の割合は70%と高いが、10 文以上書くことができる生徒の割合は34%と低いことがわかる。また、定期テストの理解の問題(「読むこと」)の正答率が90%以上だった生徒の割合は56%にとどまっている。このことから、「聞くこと」「話すこと」の基礎的な技能を「読むこと」「書くこと」の領域にどのようにつなげるか、引き続き取組みが必要である。

	10 文以上	61%
	9文	9 %
「話すこと」	8文	6 %
(他者紹介 正答率)	7文	15%
	6 文以下	9 %
	90 点以上	56%
「≒±+- ≻ l	80 点以上	9 %
「読むこと」	70 点以上	14%
(他者紹介 正答率)	60 点以上	6 %
	50 点以下	15%
	10 文以上	34%
「争えっし」	9文	21%
「書くこと」	8文	21%
(他者紹介 正答率)	7文	6 %
	6 文以下	18%

(3) 指導観

教科書本文の一年間の思い出文集を活用し、ALT の先生に日本での年末年始の過ごし方を紹介するというパフォーマンス課題を設定することで、お勧めの年末年始の過ごし方を伝えるために英語を使ってみたいという気持ちを高め、「話すこと [やり取り]」がより継続するような単元構成を仕組む。また、中学校外国語科の「話すこと [やりとり]」の言語活動(イ)「日常的な話題について、伝えようとする内容を整理し、自分で作成したメモなどを活用しながら相手と口頭で伝え合う活動」を踏まえ、対話を続けるために、会話の流れに応じて関連する多様な質問を行うことができるように、会話を継続・発展するためのポイントを意識させたり、会話を継続させようとしている生徒をモデルとして全体で共有したりしながら、使用する表現を多様にしていく。

第一中学校の CAN-DO リストの形での学習到達目標である「日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。」(「読むこと」),「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。」(「話すこと [やり取り]」)を達成するために、技能統合的な指導方法の工夫として、「読むこと」を踏まえて、「話すこと [やり取り]」へつなげる指導を行う。具体的には、ALT の年末年始の様子等を書いた文章の内容理解(「読むこと」)をした後で、内容について感じたことや自分の年末年始の過ごし方や一年間の思い出についてやり取りしながら紹介する(「話すこと [やり取り]」)。さらに、本文内容の理解(「読むこと」)をした後に、本文の英文をなぞりながら音読する(「読むこと」)など、音声と文字を一致させる指導方法を行う。こうすることで、小学校外国語活動で身に付けた「聞くこと」「話すこと」を中心とした技能を生かし、生徒の「読むこと」に関する興味を高め、「読むこと」の学習につなげることができると考える。

5 単元の目標

・年末年始の過ごし方について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、 相手からの質問に答えたりしながら、お互いに対話を続けようとしている。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

- ・年末年始の過ごし方について読み、その内容に関して、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 (外国語表現の能力)
- ・年末年始の過ごし方について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。

(外国語理解の能力)

・一般動詞の過去形の文の意味・用法に関する知識を身に付けている。
(言語や文化についての知識・理解)

6 単元の評価規準

ア コミュニケーション	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化について
への関心・意欲・態度			の知識・理解
年末年始の過ごし方に	年末年始の過ごし方に	年末年始の過ごし方に	一般動詞の過去形の文
ついて, 事実や自分の考	ついて読み、その内容に関	ついて,簡単な語句や文で	の意味・用法に関する知識
え, 気持ちなどを整理し,	して、事実や自分の考え、	書かれたものから必要な	を身に付けている。
簡単な語句や文を用いて	気持ちなどを整理し, 簡単	情報を読み取ることがで	
伝えたり、相手からの質問	な語句や文を用いて伝え	きる。	
に答えたりしながら, お互	たり、相手からの質問に答		
いに対話を続けようとし	えたりすることができる。		
ている。			

7 単元ゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	ALT (メーガン先生)の体験文を読んで、お勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介するために、相手からの質問にその場で適切に応答したり関連する質問をしたりしながら5往復以上のやり取りができる。
目指す発話例	A: You met your friends in Osaka on New Year's Eve, right? B: Yes, I did. A: It's good. You also ate Okonomiyaki with them. Is that right? B: Yes. A: On New Year's Eve, I made Osechi with my mother. B: Is it delicious? A: Yes, it is. We ate Osechi. B: What food did you eat? A: I ate Kazunoko, Kurikinton and so on. Did you eat Osechi? B: No, I didn't. A: Please eat Osechi next year.

8 小学校外国語を踏まえた指導の工夫

(1) 関連する単元及び言語材料

We Can! 2	We Can! 1 →中学校	中学校
Unit 5	過去形肯定文→過去形否定文・疑問文	Unit11
My Summer Vacation		思い出の一年
Unit 7		
My Best Memory		

(2) 言語活動「日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを伝えたり、簡単な質問をしたり質問に答えたりして伝え合う活動」を踏まえた指導をする。

(「話すこと [やりとり]」言語活動 (イ))

(3) 会話を継続・発展するためのポイントを活用する。

9 単元計画

目標(◆)・主なやり取り等		評価規準・評価方法
◆一般動詞の過去形の文の表現の仕方について, 小学校での学習事	H	観察,振り返りカード
項を音声で理解する。		
◆一般動詞の過去形(規則動詞)の肯定文の意味・用法を理解する	工	観察、ワークシート
ことができる。		
A: On New Year's Eve, I make Osechi with my		
mother.		
B: It's good.		
A: I meet my cousin at my house on New Year's		
Day.		
B: I see.		
A: We eat Osechi.		
B: OK.		
	◆一般動詞の過去形の文の表現の仕方について、小学校での学習事項を音声で理解する。 ◆一般動詞の過去形(規則動詞)の肯定文の意味・用法を理解することができる。 A: On New Year's Eve, I make <i>Osechi</i> with my mother. B: It's good. A: I meet my cousin at my house on New Year's Day. B: I see. A: We eat <i>Osechi</i> .	◆一般動詞の過去形の文の表現の仕方について、小学校での学習事 エ 項を音声で理解する。 ◆一般動詞の過去形 (規則動詞) の肯定文の意味・用法を理解する エ ことができる。 A: On New Year's Eve, I make <i>Osechi</i> with my mother. B: It's good. A: I meet my cousin at my house on New Year's Day. B: I see. A: We eat <i>Osechi</i> .

3	◆ベーカー先生の年末年始の過ごし方についての文集を理解する。	ウ	観察,	ワークシート
	A: On New Year's Eve, I make <i>Osechi</i> with my			
	mother. I enjoyed it last year.			
	B: It's good.			
	A: I meet my cousin at my house on New Year's			
	Day. He visited my house last year, too.			
	B: I see.			
	A: We eat <i>Osechi</i> .			
	B: OK.			
4	◆一般動詞の過去形(不規則動詞)の肯定文の意味・用法を理解す	エ	観察,	ワークシート
	る。			
	A: On New Year's Eve, I made <i>Osechi</i> with my			
	mother.			
	B: It's good.			
	A: I ate Osechi.			
	B: OK.			
	A: I ate <i>Kazunoko, Kurikinton</i> and so on.			
	B: Me, too.			
	,			
5	◆光太の一年間の思い出についての文章を理解する。	ウ	観察,	ワークシート
	A: On New Year's Eve, I made <i>Osechi</i> with my			
	mother.			
	B: It's good.			
	A: I ate <i>Osechi</i> .			
	B: OK.			
	A: I ate <i>Kazunoko</i> , <i>Kurikinton</i> and so on.			
	B: Me, too.			
6	◆ベーカー先生の年末年始の過ごし方の文章を読み, その内容につ	ア	観察.	振り返りカード
	いて感想を伝えたりして対話を続ける。		190211)	
	A: Ms. Baker watched a movie show on TV on			
	New Year's Eve. That's nice. I made Osechi			
	with my mother on New Year's Eve.			
	B: It's good.			
	A: I met my cousin at my house on New Year's			
	Day.			
	B: I see.			
	A: We ate Osechi.			
	B: OK.			
	A: I ate <i>Kazunoko, Kurikinton</i> and so on.			
	B: Me, too.			

7	◆一般動詞の過去形の疑問文・否定文の意味・用法を理解する。	工	観察,	ワークシート
	 A: On New Year's Eve, I made Osechi with my mother. B: It's good. A: I met my cousin at my house on New Year's Day. We ate Osechi. B: Did you enjoy it? A: Yes, I did. 			
8	◆咲とベーカー先生の会話を理解する。	ウ	観察,	ワークシート
	 A: On New Year's Eve, I made Osechi with my mother. B: It's good. A: I met my cousin at my house on New Year's Day. We ate Osechi. B: What food did you eat? A: I ate Kazunoko, Kurikinton and so on. B: Did you enjoy it? A: Yes, I did. 			
9	◆お互いの年末年始の過ごし方について書いた文章を読み, その内	ア	観察,	振り返りカード
	容について質問したり相手の質問に答えたりして対話を続ける。 B: On New Year's Eve, you made <i>Osechi</i> with your mother, right? A: Yes. B: It's good. Is it delicious? A: Yes, it is. I met my cousin at my house on New Year's Day. We ate <i>Osechi</i> . Did you eat <i>Osechi</i> ? B: Yes, I did. What food did you eat? A: I ate <i>Kazunoko</i> , <i>Kurikinton</i> and so on. B: Did you enjoy it? A: Yes, I did.			
	How about you?…			

◆お勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介するために、相 ア 観察、振り返りカード 10 本時 手からの質問にその場で適切に応答したり関連する質問をしたり イ 後日パフォーマンステスト して対話を続ける。 A: You had a cold. You stayed in Fuchu, right? B: Yes, I did. A: That's bad. You cooked. Is that right? B: Yes, I did. A: I also cooked. On New Year's Eve, I made Osechi with my mother. B: It's good. Is it delicious? A: Yes, it is. We ate *Osechi*. B: What food did you eat? A: I ate Kazunoko, Kurikinton and so on. Did you eat Osechi? B: No, I didn't. A: Please eat *Osechi* next year. ◆ALT (メーガン先生) にお勧めの日本の年末年始の過ごし方につ イ パフォーマンステスト 11 いて紹介するために、相手からの質問にその場で適切に応答したり 後日 関連する質問をしたりしながら5往復以上のやり取りができる。 A: You met your friends in Osaka on New Year's Eve, right? B: Yes, I did. A: It's good. You also ate *Okonomiyaki* with them. Is that right? B: Yes. A: On New Year's Eve, I made *Osechi* with my mother. B: Is it delicious? A: Yes, it is. We ate Osechi.

10 本時の目標

B: What food did you eat?

A: Please eat *Osechi* next year.

eat *Osechi*?
B: No, I didn't.

A: I ate Kazunoko, Kurikinton and so on. Did you

年末年始の体験文を読んで、お勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介し、質問にその場で適切に応答 したり関連する質問をしたりしながら、お互いに対話を続けようとしている。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

11 本時の評価の規準

お勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介し、質問にその場で適切に応答したり関連する質問をしたり しながら、お互いに対話を続けようとしている。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

12 本時の学習展開

14	本時の子賀展開			
	学習活動	JET の活動	ALT の活動	指導上の留意事項 ◎評価規準<評価方法> 【評価の観点】
· 挨 拶	1 挨拶をする。	・挨拶をする。		
導入		年末年始の過ごし方について り, 関連する質問をしたりし		・話題の継続を意識した内容で会話ができるように工夫させる。
	4 Activity 場面① 友だちと年末年始の過ごし方を紹介し合おう。 ・ペアでそれぞれの年末年始の体験が書かれた文を交換して読み、大意をつかむ。	・内容を確認するために メモを取り、メモをもと にペアでリテリングをし ながら会話をするように 指示を出す。		・キーワードを使い、内容を自分の言葉で言い換え、内容を確認し合うように促す。
	・お互いの年末年始の過ごし方について会話をする。	・机間指導をし、会話に 行き詰っている生徒を支 援する。		
展開	・どうすれば会話が深まり、お互いのことを理解し合いながら会話を継続できるか考える。		いて、一言感想を述べる。	
	・お互いの年末年始の過ごし方について再度会話をする。	・机間指導をし、会話が 深まり、会話が継続する ポイントを意識し会話で きるように生徒を支援す る。	・机間指導をし、会話 が深まり、会話が継続 するポイントを意識し 会話できるように生徒 を支援する。	・会話が深まり、会話が 継続するためのポイント を意識させる。 ②ア【観察 振り返りカ ード】
	場面② トニー先生に自分のお 勧めの年末年始の過ご し方を紹介しよう。			

	1	1 一	和 間 松 溢 ナ 1 一 人 ゴ	リニリンガーファレー
	・トニー先生の年末年始の		・机間指導をし、会話	・リテリングすることで、
	体験が書かれた文を読み、	認するためにメモを取	に行き詰っている生徒	ペアでトニー先生の内容
	大意をつかむ。	り、メモをもとにペアで	を支援する。	を確認し合いながら生徒
		リテリングをするように		同士で内容理解を深めさ
		指示を出す。		せる。
		・机間指導をし、会話に		
		行き詰っている生徒を支		
		援する。		
	A	Tony had a cold.		
	В	Yes. He stayed in Fuch	ıu, right?	
	A	Yes. He studied Japan	ese.	
	В	He practiced writing Ka	nji.	
		He also cooked. Is that		
		Yes.···	8	
	・トニー先生の年末年始の)	・生徒と会話のやり取	・リテリングすることで、
	 文の内容理解を踏まえ, ま		りをする。	トニー先生の体験文につ
	勧めの年末年始について			いての内容理解を踏ま
	紹介する。			え、お勧めの年末年始の
	יים אין אין אין אין אין אין אין אין אין			過ごし方について紹介す
				ることを促す。
				2 C 2 1/2 9 0
	A: You had a col	d. You stayed in Fuchu,	right?	
	B: Yes, I did.	u. 10u stayeu iii 1 uciiu,	right.	
		You cooked. Is that righ	.+9	
	B: Yes, I did.	Tou cooked. Is that righ	10:	
		On Norr Voor's Erro I a		0415 0
		On New Year's Eve, I r	nade <i>Osecni</i> with my	motner.
	B: It's good. Is			
	A: Yes, it is. W	<u> </u>		
	B: What food die	•	D:1	5
		ko, Kurikinton and so on	Did you eat <i>Osechi</i>	
	B: No, I didn't.	• •		
	A: Please eat O_{s}	sechi next year.		
,				
まと	5 振り返り			・振り返りをする。
め				
挨	6 挨拶をする。	・挨拶をする。	挨拶をする。	
拶				
		1	l	

13 板書計画

Unit11 思い出の一年

Aim: お勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介するために、質問に答えたり関連する質問をしたりして対話を続けよう。

- 1 Small Talk 'My Best Memory'
- ALT の年末の過ごし方
- 2 My Winter Vacation
- 3 振り返り

14 パフォーマンステスト

ALT (メーガン先生)の体験文を読んで、お勧めの日本の年末年始の過ごし方について紹介するために、相手からの質問にその場で適切に応答したり関連する質問をしたりしながら5往復以上のやり取りができる。

	A(十分満足)	B(おおむね満足)	C (努力を要する)
	○年末年始の過ごし方について	○年末年始の過ごし方について紹	○年末年始の過ごし方について,
評	紹介し、5往復程度のやり取り	介し、5往復程度のやり取りをする	5 往復程度のやりとりをすること
価	をすることができる。	ことができる。	ができない。
基	○相手の内容に適切に質問した	○相手の内容に適切に質問したり、	○相手の内容に適切に質問するこ
準	り、相手からの質問にさらに情	相手からの質問に答えたりするこ	とができない。
1	報を加えて答えたりすることが	とができる。	
	できる。		
	A: You met your friends in	A: You met your friends in	A: You went to Osaka, right?
	Osaka on New Year's	Osaka on New Year's Eve,	B: Yes.
	Eve, right?	right?	A: You met your friends.
	B: Yes, I did.	B: Yes.	B: Yes.
	A: <u>It's good.</u> You also ate	A: You also ate Okonomiyaki	A: On New Year's Eve, I
	<i>Okonomiyaki</i> with	with them. Is that right?	made <i>Osechi</i> with my
実	them. Is that right?	B: Yes.	mother.
際	B: Yes, I did.	A: On New Year's Eve, I made	B: It's good. ···
<i>の</i>	A: On New Year's Eve, I	Osechi with my mother.	
生	made <i>Osechi</i> with my	B: Is it delicious?	
徒	mother.	A: <u>Yes.</u>	
0	B: Is it delicious?	B: What food did you eat?	
姿	A: Yes, it is. We ate Osechi.	A: Kazunoko and Kurikinton.	
	B: What food did you eat?	Did you eat <i>Osechi</i> ?	
	A: I ate <i>Kazunoko</i> ,	B: No, I didn't.	
	Kurikinton and so on.	A: Please eat <i>Osechi</i> next	
	Did you eat <i>Osechi</i> ?	year.	
	B: No, I didn't.		
	A: Please eat Osechi next		
	year.		